



# 御船町長選挙 藤木正幸氏が初当選

昭和30年1月の町村合併以来、6人目の御船町長が誕生。

## 町長選の開票結果

投票総数	11,356票	当	藤木正幸	6,770票
無効投票	82票		山本孝二	4,504票

ふじき まさゆき  
藤木 正幸 町長

昭和40年御船町生まれ。  
御船小学校卒。御船中学校卒。御船高等学校卒。第一経済大学（現日本経済大学）経済学部経営学科卒。  
会社役員。前町観光協会会長。御船高等学校同窓会副会長。  
妻、子ども6人（1男5女）の8人家族。49歳。



1\_小雨のなか、初登庁する藤木町長 2\_当選証書を受け取る藤木町長 3\_職員から花束の贈呈と徽章が着用された藤木町長 4\_藤木町長の掛け声を合図に、「がんばろう」を三唱する参加者

23年)の投票率78.49%を0.06%上回る78.55%でした。

4月27日、御船町選挙管理委員会(林田眞一委員長)は、町長選で初当選した藤木氏と、町議選で当選を決めた14人に当選証書の付与を行いました。役場3階大会議室で行われた付与式では、林田委員長から当選者一人一人に当選証書が付与されました。

4月30日、午前9時に藤木町長が役場に初登庁。歓迎式に集まった職員や町民約100人が役場庁舎前を出迎えました。

藤木町長は、「この御船町に住みたい。住んでよかったと思える町にしたいといけな。住みたいまちナンバーワン。住みたいと思えるまちづくりをしたい。住みたいまち

任期満了に伴う、御船町長、御船町議会議員一般選挙は4月26日、投票と開票が行われ、町長に藤木正幸氏(49)が初当選しました。また、新人3人を含む町議会議員14人も決まり、新たなまちづくりがスタートしました。

午後8時15分。約200人の参観人と報道陣が見守るなか、開票がスポーツセンターアリーナで始まり、町民の意思が込められた22,712票が投票箱から開票台に出されました。

午後9時50分。開票開始から1時間35分で、町長選の得票数が確定。町議選が午後10時43分(開票開始から2時間28分)に得票数が確定し、当選者が決定しました。

当日の有権者数は、14,457人(男6,786人、女7,671人)。投票者数が11,356人で、前回の町長、町議会議員選挙(平成

正幸氏の2人による一騎打ち。今回の選挙から、定数が14に減った町議選は、現職12人と新人5人の17人が立候補しました。

投票は4月26日、町内12カ